



あすなろの里の
キャンプ場が
リニューアルします

◆問い合わせ＝☎農政課(内線2320)





水海道あすなろの里のロッジ棟およびキャンプ場は、開園以来約40年間、たくさんのリピーターをはじめ、市内外の学校関係者や子どもたちにも好評をいただいております。しかし、老朽化した施設の改修や維持管理費用の増加が見込まれることから、公共施設の活用方針などを検討した結果、民間企業の資金力やアイデアを最大限活用し、更なる施設の活性化を目的に「指定管理者制度」の導入を行うことにしました。この指定管理者制度の導入により、令和4年4月から10年間、(株) Recamp (リキャンプ) が指定管理者として運営することとなりました。

(株) Recamp は、キャンプ場の運営だけでなく、地域資源を活かした様々な体験イベントを開催するといった、これまでにない取り組みを企画提案し、事業展開を行っています。今後も新規利用者の獲得と、これまでご利用いただきました、市内外のリピーターの皆さまにも使いやすい利用者ニーズに対応した、オシャレで楽しめるキャンプ場を目指してまいりますので、ぜひご期待ください。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、段階的に施設の改修を行います。

人新料金表

施設名称	基本料金
区画サイト	3,000 円 ~
ロッジ棟	8,000 円 ~
オートキャンプサイト	5,000 円 ~

※施設の料金はシーズンごとに変動します。

※手ぶらでキャンプやレンタル品など各種オプションを取り揃えています。



人予約方法

令和4年4月以降の予約を、2月1日から開始しています。予約は、下記のサイトからお申込みください。

●なっぴ <https://www.nap-camp.com/ibaraki/10145>



なっぴ (予約サイト)

区画サイト



水海道あすなろの里では、四季折々のイベントを開催し、幅広い年齢層の皆さんに、ご利用いただいています。

春はひな祭り、ゴールデンウィークやシルバーウィークでのミニイベント、夏から秋には自然体験を主としたイベントや秋まつり、年末には門松づくりやソバ打ち体験など、年間をとおして盛りだくさんです。

また昨年10月には、園内の動物園に新しい仲間としてアルパカ4頭、ミニチュアホースの2頭が加わり、施設を盛り上げてくれています。年末には、アルパカのマーシーから生まれたアルの命名式を行い、各種メディアでも取り上げていただき、週末に行われるエサやり体験は、子どもたちに大変人気です。

園内には、オシャレで美味しい『あすなろダイニング&里カフェ』もありますので、お立ち寄り際には、キッズメニューのアルパカレーをはじめ、様々なメニューをご賞味ください。

新型コロナウイルス感染症に対して気をゆるめることはできませんが、皆様のご来場をお待ちしています。



人気のアルパカレー



2月には沢山のひな人形が飾られます



アルパカのエサやり体験